

ドライポイントセット

21000 ----- ¥330 ¥300

<セット内容>

塩ビ板 (360 × 240 × 0.5mm) 1枚
 奉書紙 (380 × 270mm) 3枚
 サンドペーパー 1枚、角ニードル 1本

すぐに制作作業にとりかかれる

ドライポイントの個人持ちセットです。

塩ビ板のほかに、奉書紙、角ニードルもセットいたしております。

ドライポイントセットミニ

21003 ----- ¥242 ¥220

<セット内容>

塩ビ板 (240 × 180 × 0.5mm) 1枚
 奉書紙 (190 × 270mm) 3枚
 サンドペーパー 1枚、角ニードル 1本

ドライポイントのハーフサイズのセットです。



<メモ> 15世紀の中ごろ、ドイツ、イタリアで金属凹版が誕生しました。17世紀には、オランダで腐食法である、エッチングピュラン彫りが広く用いられるようになります。1642年、同じオランダで、ジーゲンがメゾチント法を発表し、18世紀には、メゾチント、アクアチントの作品が盛んに制作されるようになります。

ドライポイントは、本来、銅板などの金属板を使用していました。腐食法をする必要が無く、直接表をスクラッチする方法は、合成樹脂の誕生により、塩ビ板の使用が一般的になりました。 ※プレス機は、P366に掲載

ドライポイント片面マットセット

21004 ----- ¥374 ¥340

<セット内容>

片面マット (360 × 240 × 0.5mm) 1枚
 奉書紙 (380 × 270mm) 3枚
 サンドペーパー 1枚、角ニードル 1本

マット加工した面に、
 鉛筆などで直接下絵を描きで鏡像が簡単！
 反対側の面を彫れば版の完成。



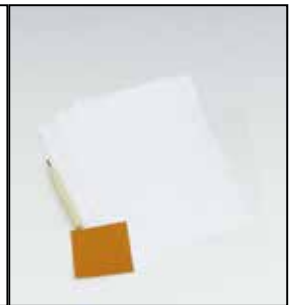
ドライポイント片面マットセットミニ

21005 ----- ¥264 ¥240

<セット内容>

片面マット (240 × 180 × 0.5mm) 1枚
 奉書紙 (190 × 270mm) 3枚
 サンドペーパー 1枚、角ニードル 1本

鏡像が簡単にできる
 ドライポイント片面マットセットの
 ハーフサイズ。



塩ビ板 (透明板)

20100 標準判 (240 × 180 × 0.5mm) - ¥88 ¥80

20101 A (360 × 240 × 0.5mm) ----- ¥176 ¥160

20102 B (480 × 360 × 0.5mm) ----- ¥352 ¥320

<用途>

ドライポイント、水性スタンドの台紙、その他工作に使用できます

※凹版画は、和紙、コルク、皮素材への転写も可能です。



片面マット板 (P.P板)

20107 標準判 (240 × 180 × 0.5mm) - ¥110 ¥100

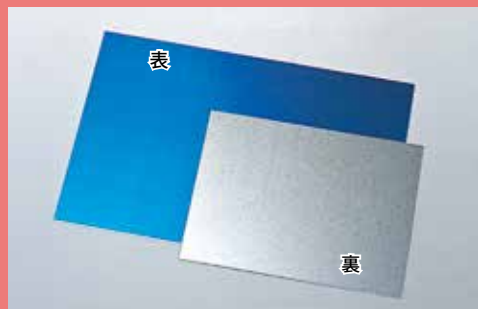
20108 A (360 × 240 × 0.5mm) ----- ¥220 ¥200

20109 B (480 × 360 × 0.5mm) ----- ¥440 ¥400

マット面 (白濁面) に、
 直接鉛筆で下絵を描けます。

片面は反射もなく、カーボン紙で下絵を反転する必要もありません。

<使用方法> マット加工した面に、鉛筆などで直接下絵を描き、反対側の面を彫れば版は完成です。



アルミプレート

20200 小 (200 × 150 × 0.5mm) ----- ¥220 ¥200

20201 大 (300 × 200 × 0.5mm) ----- ¥429 ¥390

仕様：表面にビニール製保護シート (青) 付き

ドライポイントに使用するアルミ板です。

塩ビ板よりもシャープな線の表現が可能です。

掲載写真の青い面は、ビニール製保護シート (表面) です。

(凹版画は、和紙、コルク、皮素材への転写も可能です)

エッチング用銅板

20210 小 (120 × 90 × 0.5mm) ---- ¥550 ¥500

20211 大 (180 × 120 × 0.5mm) --- ¥880 ¥800

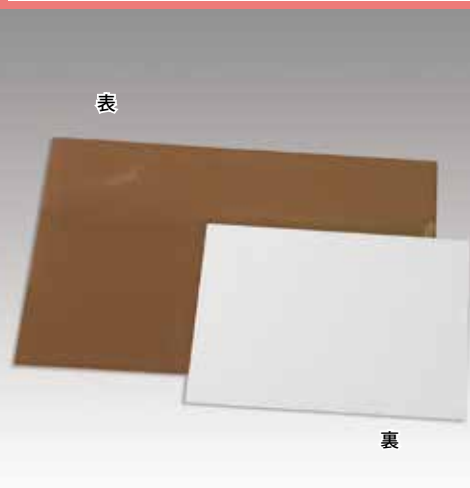
仕様：裏面防蝕加工済

数多く印刷しても、版がくずれず、
 きれいに刷り上がります。

裏面は、防蝕加工済みですので、表面のグラウンド加工から作業をはじめてください。

※凹版画は、和紙、コルク、皮素材への転写も可能です。

※プレス機は、P354に掲載



マイルドプレート

20111 小 (217 × 145mm) ----- ¥220 ¥200

20112 大 (290 × 217mm) ----- ¥385 ¥350

材質：ポリプロピレン製 (片面白、片面緑)

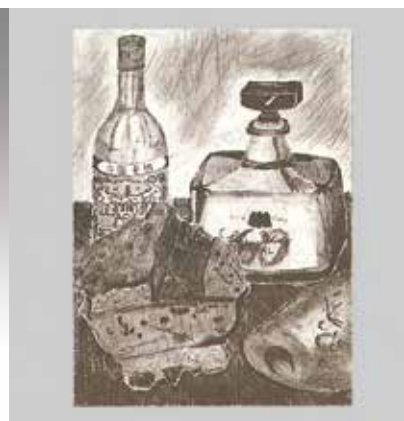
ドライポイント用に開発された、樹脂製の新素材プレートです。

プレートの白い面に直接鉛筆などで下書きをしたり、カーボン紙で写せますので、スクラッチの進行状況が目で確認しやすく、彫った跡は、裏面の色が出てきますので、完成予想も把握しやすいという特長があります。

<使用方法>

白い面に下書き、およびスクラッチをしてください。

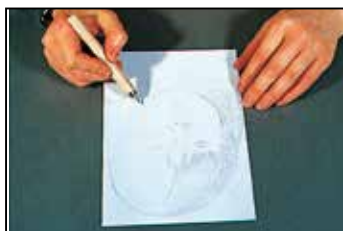
色のついた線が現われてイメージが追やすい



白い面に直接下書きが出来、しかもスクラッチの進行が目で確認しやすく完成予想が把握しやすい!



1. 下絵をトレーシングペーパーに写し、裏返しにしてプレートとの間にカーボン紙をはさみ、絵柄を鉛筆やボールペンでなぞって、プレートの白い面にします。



2. ニードルでスクラッチしていきます。サンドペーパーなどを使って、ハーフトーンなどの質感を工夫してもよいでしょう。



3. インキ (油性) をタンポやローラーを使って凹部に埋め込むように付けていきます。そして、寒冷紗を使って表面のインキを拭きとり、凹部のみにインキが残るようにします。この時の拭きとり方の強弱のつけ方で、刷り上がりの印象が変わってきます。



4. プレス機で転写します。下から、新聞紙、版、刷り紙、フェルトの順に敷いてください。

※プレス機は、P366に掲載



寒冷紗

22111 ----- ¥550 ¥500

サイズ：180 × 100cm

凹版画で、インキを拭きとる作業に使用します。硬く粗い布地で、インキをげずり取るように拭きとります。糊づけがしてあり、最初は作業しづらいですが、水で洗わずそのまま使用してください。そのうち、インキがなじんで柔らかくなります。



ウエス

31670 ----- ¥1,716 ¥1,560

容量：約1kg

<用途>

塗料の拭き取り、洗浄後の刷毛の乾燥、など様々な用途にご利用いただけます。



エッチングインキ (缶)

22420 黒 ----- ¥2,420 ¥2,200

22421 青 ----- ¥2,420 ¥2,200

22422 茶 ----- ¥2,420 ¥2,200

容量：500g

刷り面積：B4で約100枚
乾燥時間：20～30分

凹版画用の、やや柔らかめのインクです。しかも、高純度で色は濃く、光沢のある仕上がりになります。



油性版画インキ

22411 黒 ----- ¥847 ¥770

22412 青 ----- ¥847 ¥770

22413 茶 ----- ¥847 ¥770

容量：150cc

刷り積：B4で約30枚
乾燥時間* 20～30分

<用途> 凹版画

腐食液 (500cc)

52012 ----- ¥418 ¥380

成分：塩化第二鉄液

<用途>

銅、真鍮、アルミの腐食が可能です。

<使用方法>

気温30℃以上の場合は、原液を水で4倍に薄め、15℃～20℃の場合は、3倍に、それ以下の場合は、2倍に薄めてご使用下さい。冬季気温の低い場合は、なるべく40℃以上の湯を使用するか、容器を少し暖めてください。



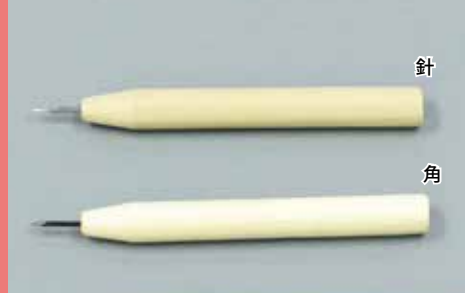
リグロイン

52020 ----- ¥1,485 ¥1,350

容量：500ml

<用途>

グランド、ニス、インクの洗浄や銅板についた汚れや指紋を落とすためのものです。



ニードル

22100 針ニードル (長さ120mm) --- ¥55 ¥50

22101 角ニードル (長さ120mm) --- ¥66 ¥60

使い方により、太い線、細い線が彫れます。

絵画・画材

デザイン

工芸・民芸

版画・染色

木彫・木工芸

てん刻

彫塑・彫刻

陶芸

ガラス工芸

金属工芸

皮革工芸

七宝焼

資料

備品